

出場指令! 119

佐井消防分署
☎38-2266



9月9日は救急の日です

9(きゅう)と9(きゅう)の語呂合わせから「きゅうきゅうのひ」つまり「救急の日」です。国民のみなさんに救急業務について理解と認識を深めていただき、応急手当の普及・啓発を図る目的で1982年(昭和57年)に厚生労働省が制定しました。

みなさんの家庭には救急箱はありますか? 「ある」と「ない」とでは、全然違います。そこで救急箱の中身について触れたいと思います。

☆救急箱の中身☆

- | | | |
|----------|---------------|------|
| ○三角巾 | ○ばんそうこう | ○はさみ |
| ○消毒ガーゼ | ○安全ピン | ○綿棒 |
| ○ピンセット | ○懐中電灯 | ○体温計 |
| ○外傷用消毒液 | ○常備薬(かぜ薬など) | |
| ○きれいなタオル | ○包帯(4号、6号が便利) | |

☆注意点☆

- ①救急箱はいつも同じ場所に置く。
- ②ばんそうこうなど、使ったらすぐに補充する。
- ③年に1回は点検し、古くなった薬やガーゼは交換する。

みなさんもち早く応急手当などを行うために各家庭に救急箱を一つ用意してはどうでしょうか?

『火事・救急・救助は119番へ』



小児救急電話相談をご存じですか

小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、休日・夜間の急な子どもの病気に対しどう対処したらいいのか、病院の受診判断に迷った際に、小児科医師・看護師への電話による相談ができます。

お住まいの都道府県の相談窓口へ自動転送され、お子さんの症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスを受けられるものです。

電話番号017-722-1152 または全国同一短縮番号 #8000

ぜひ、覚えておきましょう。通話にかかる料金は利用者負担となります。
(※午後7時から翌朝8時までとなっていますので、ご注意ください。)

福浦少年消防クラブ夏休み体験学習

7月30日(木)と31日(金)の2日間、福浦少年消防クラブ7名が佐井消防分署において福浦少年消防クラブ夏休み体験学習を行いました。

初日の入隊式では、クラブ員たちは緊張していましたが、時間がたつにつれ自然と笑みがこぼれるようになり、救助見学や放水体験、防火パトロールや救急救命体験などを通して消防に対する知識の向上をはかりました。

また、職員と共に日頃の訓練を体験するだけでなく寝食を共にし、消防職員との団結を深めました。



平成27年度全国少年消防クラブ交流会in徳島

福浦少年消防クラブが、徳島県内で開催された消防庁主催「全国少年消防クラブ交流会(8月5日~7日)」に参加しました。この交流会は小中学生でつくる各地の消防クラブが集い親交を深めることが目的で、今回は全国45クラブ(クラブ隊員245名)が参加しました。

交流会では各クラブ対抗で、ロープ結索・ホース連結の正確さやスピードを競うほか、障害物競走などを行いました。結果は45クラブ中17位という成績を収めました。

